

子どもたちに  
理科の楽しさを

やってみよう  
たのしい  
かがく



2019年8月 技術部会

理科実験グループ 活動報告

**DIRECTFORCE**

理 科 実 験 グ ル ー プ

# 1. 理科実験グループの活動状況

➤ イベント回数	2018/1～2018/12月	172回
	2018/4～2019/3月	167回
	2018/9～2019/8月	<b>182回</b>

➤	2018年	2019年
4月	2件	3件
5月	7件	4件
6月	11件	14件
7月	21件	<b>26件</b>
8月	18件	<b>27件</b>

➤ 2019年は、7月・8月への集中が著しい

## 2. 4/1&11 意見交換会後のタスク

- ✓ 意見交換会意見集約しタスク抽出
- ✓ タスクとタスクリーダーを決定し、6月活動開始
- ✓ 世話人会で随時報告・検討し、定例会に中間報告する。

## 2. 4/1・11 意見交換会後のタスクとリーダー

### I. 小先生の参加を増やすための方策

1. イベント出席表の改善 酒井さん
2. 小先生の習熟度アップの方策 酒井さん、(横山祐作さん)
3. 自由意思を尊重しつつ主体的な参加意識の醸成 金子さん、赤木さん
4. 負担費用軽減の検討 関口

### II. 理科実験のレベル向上

戸田さん、神永さん、眞弓さん

☞意見交換会で出た項目だけでなく、考えさせる授業や外部とのコラボも含め

「DF/理科実験Gが目指す方向」について、議論の上、タスクを抽出する。

### III. その他

1. テーマ関連のタスク 横山祐作さん
2. 外部(学校関係者等)へのインタビュー 赤堀さん

### 3. S F in清瀬（6月29日）

- ◆ 自主開催イベントサイエンスフェスティバル（S F）in清瀬を  
6月29日、清瀬駅前生涯学習センター「アミュー」で開催
- ◆ D F /理科実験グループが主催し 清瀬市教育委員会の後援
- ◆ 参加児童数 小学校3～6年生 **222名**  
( 清瀬市生徒数 2504名 のうち)
- ◆ 授業講座数  
「**墨流し**」53名 「**表札**」110名 「**芳香剤**」135名 「**光の花**」30名
- ◆ 合計参加者 **延べ328名** ( 応募者多数にて 変更)
- ◆ D F /実行委員のメンバー **5名**
- ◆ 理科実験グループよりの **講師参加者数 45名**

## 4. その他

### 1. アンケート調査実施 5月より

- 外部からの評価を得て、これにより当活動の品質を向上させる目的で実施する。
- ELはPDF化したアンケート結果をOneDrive「理科実験教室」にアップし、共有化を図る。
- アンケート担当者は、結果をサマリー表に記載し報告する。
- 6か月の試行期間の後に、アンケートの項目、文面、運用方法を再度検討することといたします。

## 4. その他

2. ドイツ学園で6/28全て英語の資料で「飛行機」の理科実験を実施した。先生からの反応も日頃の授業と全く違う活動で、生徒たちがとても楽しんでいたと感想あり、実験は成功した。

ただし、資料準備等の負担も大きく、慎重な対応が必要との意見もある。

DF会員の平尾光司さんのご紹介で、以下の2件を取り進め中

3. 昭和女子大の今井章子教授から、タンザニアに日本政府援助プロジェクト、サクラガールズセカンダリースクールで理科実験教室実施の要請があり、実施可能な方策を検討中。
4. 川崎市生涯学習課が進めている「寺子屋」事業へのご紹介があり、理科実験グループも登録した。すでに寺子屋申請団体から依頼を受け理科実験を実施した。今後川崎市の学校への紹介にも期待している。